

未来博士3分間コンペティション2019

発表者ガイドライン(日本語部門/英語部門)

1. 大会概要

博士課程後期学生が3分間の限られた時間内に自身の研究のビジョンと魅力を分かりやすく伝えることで、自身のコミュニケーション力/アピール力の向上を図るとともに、社会における博士人材と博士研究に対する肯定的な理解を広めることを目的としています。

開催日： 2019年9月14日(土)13:00～17:15 (予定)
 場所： 東広島芸術文化ホール くらら 大ホール
 (〒739-0015 広島県東広島市西条栄町7番19号)
 ※ 18:00～ レセプション



主催： 科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業(次世代研究者育成プログラム)「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」

共催： GSC広島(アジア拠点広島コンソーシアムによるグローバルサイエンスキャンパス構想)/広島大学大学院リーディングプログラム機構「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」及び「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」

特別協賛： 大塚製薬株式会社, シュプリング・ネイチャー, 中外テクノス株式会社, 戸田工業株式会社, 株式会社日本製鋼所, マツダ株式会社

協賛： 協和発酵バイオ株式会社山口事業所, 日本製鉄株式会社, 日本ハム株式会社中央研究所, 株式会社野村総合研究所

後援： トーストマスターズ・インターナショナル, 千田塾

聴衆： 一般(高校生等も来場予定)

募集人数： 日本語部門 12名程度/英語部門12名程度
 ※両部門への併願も可能ですが、実際の発表は一部門となります。運営事務局が決定しますのでご了承ください。応募者多数の場合は事前選考を行う場合があります。

大会URL： https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2019/

プログラム(予定)：

(注) 今後、諸事情により詳細が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

時間	プログラム
12:30-13:00	受付
13:00-13:10	開会式
13:10-13:30	未来を拓く！おもしろ研究最前線 若手教員2名による分かりやすい研究紹介
13:30-15:20	3分間で未来を拓く！プレゼンテーション ※大ホールにて、西日本の博士課程後期学生によるプレゼンテーション (日本語部門・英語部門)
15:20-15:30	休憩 (大ホール前へ移動)
15:25-16:25	1枚で未来を拓く！ポスターセッション ※大ホール前にて、中国四国地方の高校生によるポスター発表 (日本語部門・英語部門)
16:25-16:30	休憩 (大ホールへ移動)
16:30-17:10	表彰式
17:10-17:15	閉会式
17:25-17:35	写真撮影
18:00-20:00	レセプション

2. 発表応募

2019年7月10日(水) 応募期限

2019年7月10日(水)正午までに、メールの件名に【未来博士3分間コンペティション2019応募】と明記の上、①所属大学・研究科・専攻、②学年、③氏名(ふりかな)、④電話番号、⑤応募部門、⑥発表タイトル(※)を記載して、**各大学窓口宛**へ送付ください。なお、大学窓口によっては、応募方法が異なる場合があります。

※発表タイトルは一般の人(高校生含む)でもイメージをしやすいタイトルをご記載ください。日本語のタイトルは25文字程度以内、英語のタイトルは12単語程度以内でお願いします。

【大学窓口詳細】

https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2019/contact_office/

【事前選考について】

応募者多数の場合は、所属する大学毎に事前選考を行います。発表者の決定は2019年7月下旬までに行い、事務局から本人に結果を連絡いたします。

また、日本語部門と英語部門の併願を登録いただいた方についても、発表者決定の際に最終的な発表部門をお知らせいたします。

3. 発表者決定後スケジュール



(1) リーフレット掲載情報の入力(HIRAKU-PF)

2019年7月31日(水) 入力期限

大会当日に配布するリーフレットに掲載する発表者情報として、「若手研究者ポートフォリオ」(HIRAKU-PF)システムに、下記概要・制限をご確認の上、顔写真、自己PR、研究概要を入力してください。別添の過年度発表者の記載例をご参照ください。(別紙1(Appendix1)記載例_2016 Winner Ref.pdf)

入力項目	概要	制限字数(目安)
顔写真	発表者の顔がきちんと分かるものをお願いします。	JPEG形式でサイズ幅228×高さ300ピクセル以上
自己PR	ご自身の目標、こだわり、強みなどを簡潔に記載してください	日本語300字程度以内
研究概要	一般の人(高校生含む)にも分かりやすく簡潔に記載してください	日本語：500字程度以内 英語：250単語程度以内

発表者決定後、「未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局」(以下、「運営事務局」という。)より、HIRAKU-PFにて詳細をご案内いたします。

HIRAKU-PFのアカウント作成方法および上記入力・利用方法については、「別紙2_若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)簡易マニュアル」をご参照ください。

【HIRAKU-PFとは】

HIRAKU-PFは、若手研究者の育成と企業等との出会いの場を作り活躍の幅を広げることと目的した、未来を拓く地方協奏プラットフォーム(HIRAKU)の基幹ITシステムです。

広島大学博士課程後期に平成29年4月以降に進学した方は、運営事務局よりHIRAKU-PFのアカウントを付与されています。パスワードを忘れた方は運営事務局までご連絡ください。



←こちらのバナーをクリックするか、
<https://hiraku.hiroshima-u.ac.jp/>
へアクセスしてください。

(2) 発表スライドの本提出

2019年8月23日(金) 提出期限

大会当日に使用する予定のスライド1頁(PDF形式 4:3・横)をHIRAKU-PFの掲示板機能を利用して期日までに提出してください。

なお、発表スライドの作成にあたっては、著作権や肖像権などに注意し、必要な場合は出典を明記してください。期限日以降の差替えはいたしませんので、期限を厳守してください。

(3) コンペティション当日

2018年9月14日(土)

① 集合場所・集合時間

集合時間：2019年9月14日(土) 12:00

集合場所：東広島芸術文化ホール くらら 2F大ホール受付前

② プレゼンテーションの発表方法及び規則

大会当日のプレゼンテーションでは、下記の発表規則が適用されます。

- ▶ PDF形式のスライドは1ページのみ表示。スライドはプレゼンテーションの冒頭から表示する。
- ▶ その他の電子媒体(例：音楽や映像ファイルなど)や小道具(例：衣装、楽器、研究器具など)は使用不可。
- ▶ スライドは著作権や肖像権などに十分に留意し、必要な場合は出典を明記すること。
- ▶ プレゼンテーションは最長3分。3分を超えた場合は強制終了。
- ▶ プレゼンテーションの進行は口語体で行うこと(詩やラップ、歌などは不可)。
- ▶ プレゼンテーションは壇上で行い、発表者が動作や口頭でのプレゼンテーションを始めた時点を開始時間と見なします。

③ プレゼンテーションの審査及び各賞

イ) 審査委員会

審査委員会は、大学および特別協賛企業関係者などにより構成され、下記ロ)の審査基準に基づき、下記ハ)の各賞を決定します。

なお、オーディエンス賞は来場した聴衆の投票により決まり、審査委員会によって認定されます。

ロ) 主な審査基準

主として次の基準に基づき、来場した聴衆が投票を行います。

- ▶ 研究のビジョンと重要性は伝わったか、共感できたか
- ▶ 研究の内容に魅力を感じられたか、ワクワク感じられたか
- ▶ 研究の結果とアプローチは新鮮だったか、驚きがあったか
- ▶ プレゼンテーションは一般の人にも分かりやすかったか

なお、審査委員会では上記項目も含めて、以下の観点から総合的に評価を行います。

<研究の魅力について>

- ✓ 発表タイトルおよびスライドは明確かつシンプルで、プレゼンの魅力を引き出している。
- ✓ 研究の背景や意義に対する理解を促し、リサーチ・クエスチョンの重要性を明示している。
- ✓ 研究への熱意が伝わるとともに、もっと研究内容を知りたいと思わせる発表となっている。
- ✓ プレゼンは、研究のインパクトや結果（結論、アウトカム等）を明示している。

<コミュニケーションについて>

- ✓ 専門用語の使用を避けるなど、専門外の人にも分かりやすい適切な表現で語られている。
- ✓ バランス良い構成で、論理的かつ分かりやすい流れで説明している。
- ✓ 研究内容を単純化・一般化しすぎないように注意している。
- ✓ アイ・コンタクト、声のトーンやスピード等、舞台上での存在感がある。

上記の基準は豪州クイーンズランド大学の3MT審査項目に基づいています。

ハ) 各賞

最優秀賞、グローバル・チャレンジ賞、優秀賞、特別協賛企業賞、オーディエンス賞を用意しています。

※ グローバル・チャレンジ賞の受賞者は、2020年度にオーストラリアで開催される Three Minute Thesis (3MT®)アジア太平洋大会に派遣する予定です。

※ 日本語部門・英語部門別に各賞を決定しますが、一部の賞については両部門共通となります。予めご了承ください。

※ 上記受賞者以外の発表者全員に、チャレンジ(参加)賞が与えられます。

ニ) 各賞の賞品および副賞

各賞受賞者には、賞状、賞品、副賞が提供されます。副賞には、企業ラボツアー、インターンシップ優待、語学研修なども用意されています。自身のコミュニケーション力やアピール力を証明し、知識や能力の幅を広げ、ネットワーク構築などに役立ててください。

4. 参考情報

① 3MT 参考情報

- ★ 未来博士3分間コンペティション 過去大会受賞者発表動画
https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/hiraku3mt_pastwinners/
- ★ 未来博士3分間コンペティション2018 インフォセッション動画
<https://www.youtube.com/watch?v=JRzT3XIFA5s&feature=youtu.be>

② トーストマスターズによるスピーチ研修について(任意)

スピーチスキル向上に取り組む国際的な団体であるトーストマスターズ・インターナショナルにご協力いただき、8-9月中は最寄りのクラブへ無料で参加し研修などを受けることができます。

一般の方々から自身のプレゼンテーションに対するフィードバックを得たい方にお勧めです。なお、交通費は自己負担となります。

【訪問手順】

訪問したい最寄りのクラブ (一覧 : http://district76.org/ja/list_of_all_clubs/)を検索し、対象クラブのWebページ内のContact Usにアクセスして、

『http://district76.org/ja/3mt_competition/に掲載してある大会のコンテストです。貴クラブを訪問したいので、よろしくお願いします。』

という旨のメッセージを送ってください。

5. その他留意事項

(1) 個人情報の取り扱いについて

応募／登録時にご提供いただいた個人情報は、運営事務局で「[広島大学個人情報の取扱いに関する規則](#)」に基づき適正に管理し、情報の漏えい防止に努めます。

個人情報の利用については、応募／登録に関する確認事項の連絡、ホームページやコンペティション当日の配布資料、選考、受賞者の発表等をはじめ、未来博士3分間コンペティションを円滑に進行させること、および「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」の各種イベントやセミナー等に関する情報のご案内にのみ利用いたします。

なお、企業者の受賞者に対しては、運営事務局から当該連絡先情報を提供の上、当該企業から直接連絡を差し上げることがありますので、ご承知おきください。

(2) 大会当日の撮影・配信について

コンペティション当日は、発表の様様を写真と動画で撮影し、インターネット上でライブ配信する予定です。また、後日ホームページ等で公開を行いますので、ご承知おきください。

(3) その他

大会出場者には、次回以降の未来博士 3 分間コンペティションの運営や HIRAKU 事業の広報活動にご協力をお願いする場合があります。

6. 問い合わせ先

未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局

〒739-8514 広島県東広島市鏡山一丁目7番1号

広島大学グローバルキャリアデザインセンター

TEL : 082-424-2058

E-mail : hiraku3m@hiroshima-u.ac.jp